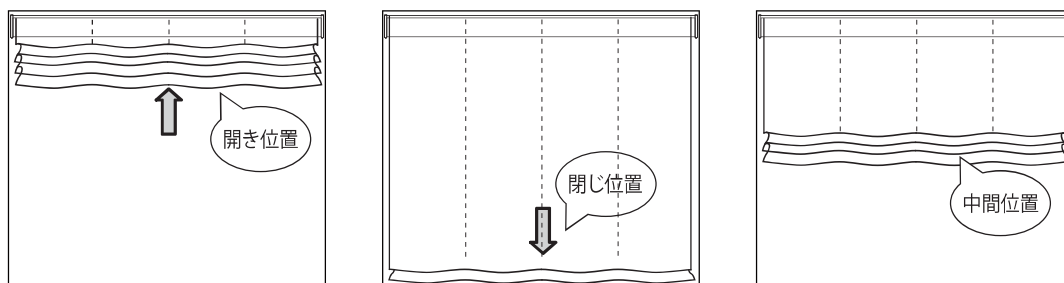


■ 開き位置／閉じ位置／中間位置の設定（RS5030用 Bタイプ）

電動ローマンシェードとリモコンをセットでご購入の場合、工場出荷時にリモコンボタン情報を登録してあります。この場合、リモコンボタン情報の登録作業は必要ありません。

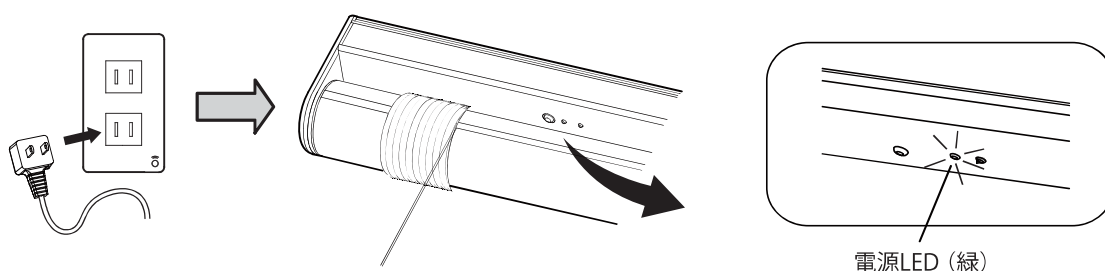
- 電動ローマンシェードとリモコンをセットでご購入の場合、工場出荷時にスクリーンの『開き位置』と『閉じ位置』は工場出荷時に仮設定されています。『中間位置』は設定されていないので、必要に応じて設定してください。



※ 『中間位置』の設定は、『開き位置』と『閉じ位置』の設定が完了している場合に限り、設定が可能となります。

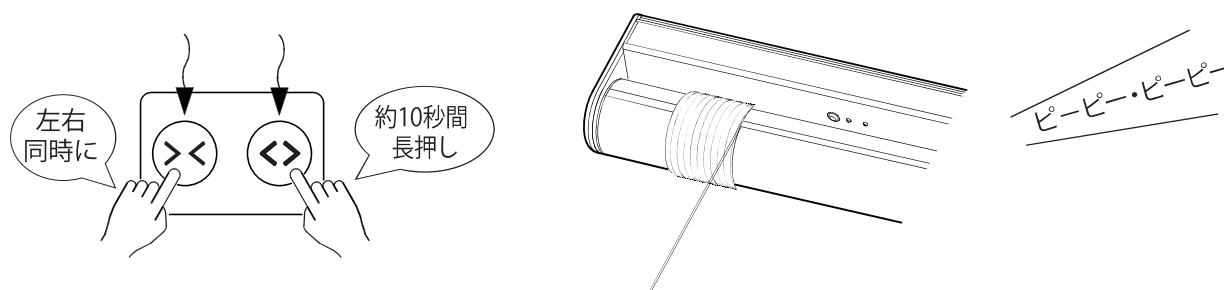
- 『開き位置』、『閉じ位置』、『中間位置』を変更したい場合は、以下の手順で位置設定を行ってください。

- 1 電源プラグをコンセントに差し込みます。電源LEDが緑色に点灯します。



※ 「リモコンボタン情報」が登録されている機器以外ではリモコン操作できません。
リモコンボタン情報を登録するまで本体の受信LEDが赤色に点滅してお知らせします。
この場合は登録作業が必要となりますので、リモコンの取扱説明書を参照し、登録を行ってください。

- 2 リモコンボタンを左右同時に約10秒間「長押し」します。『ピーピー・ピーピー……』と音がしたら手を離します。これで位置設定モードになります。



- 3 音が鳴っている間に次の設定を行ってください。

- 開き位置の設定 ➡ 開き位置の設定は次ページ4A～6Aを参照してください。
- 閉じ位置の設定 ➡ 閉じ位置の設定は次ページ4B～6Bを参照してください。
- 中間位置の設定 ➡ 中間位置の設定は次ページ4C～6Cを参照してください。

※ 次ページの4A、4B、4Cの設定を行うまでモーターは動作しません。

※ 60秒間、リモコンボタンも押さないと、位置設定モードはキャンセルされます。何も設定されず、以前の状態に戻ります。

■ 開き位置の設定	■ 閉じ位置の設定	■ 中間位置の設定
4A リモコンボタンの『右側』を3秒以上「長押し」します。『ピッ…ピッ…ピッ…』という音に変わったら手を離します。	4B リモコンボタンの『左側』を3秒以上「長押し」します。『ピッ…ピッ…ピッ…』という音に変わったら手を離します。	4C リモコンボタンを左右同時に3秒以上「長押し」します。『ピッピッ…ピッピッ…』にブザー音が変わります。
5A リモコンボタンを操作して『開きたい位置』までスクリーンを移動します。	5B リモコンボタンを操作して『閉じたい位置』までスクリーンを移動します。	5C リモコンボタンを操作してスクリーンを中間位置に移動します。
6A リモコンボタンを左右同時に1回「長押し」します。「ピー——」という音に変わったら手を離します。これで『開き位置』が設定されます。	6B リモコンボタンを左右同時に1回「長押し」します。「ピー——」という音に変わったら手を離します。これで『閉じ位置』が設定されます。	6C リモコンボタンを左右同時に1回「長押し」します。「ピー——」という音に変わったら手を離します。これで『中間位置』が設定されます。

7 各位置設定が完了すると、自動的に通常モードに戻ります。

※ 設定し直したい場合は、もう一度「2番」からやり直してください。

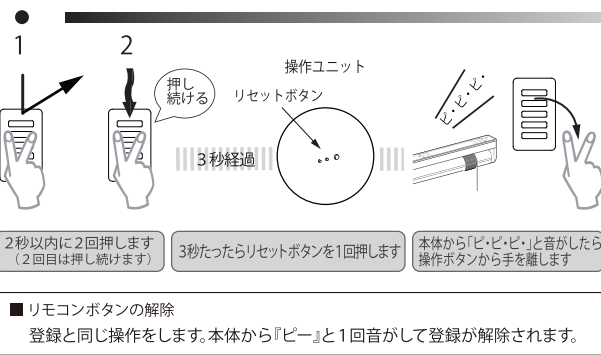
■ 開き位置／閉じ位置の設定 (RS5005の位置設定)

1. リモコンボタンの登録/解除

- 本製品およびカーテンを取り付けた後、電源プラグをコンセントに挿します。
- 1 リモコンボタンが登録されていれば、電源を入ると電源 LED (緑) が点灯し、本製品は使用可能な状態になります。
- 2 本製品は Nasnos 製リモコン (別売) のボタンを登録したリモコンから操作できます。最大 10 個のボタンを登録できます。(10 個以上登録すると最初の登録から順次削除されます。)
- リモコンボタンが登録されていない場合は、受信 LED (赤) が点滅を繰り返します。
- 受信 LED (赤) はリモコンの信号を受信している時にも点灯します。

■ リモコンボタンの登録

1. 本製品の電源プラグをコンセントに挿しておきます。
 2. リモコンの操作ボタンを左右同時に 2 回押します。2 回目は押し続けます。
 3. 2 回目を押し始めて 3 秒経過してから『リセットボタン』を 1 回押します。
 4. そのまま操作ボタンを押し続け、本体から『ピ・ピ・ピ』と音がしたら登録が完了ですので操作ボタンから手を離します。
- (注) 操作ボタンを押し始めてから 2 秒以内に 2 回目を押してください。



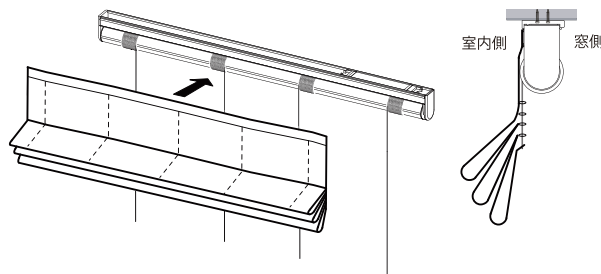
■ リモコンボタンの解除

登録と同じ操作をします。本体から『ピー』と 1 回音がして登録が解除されます。

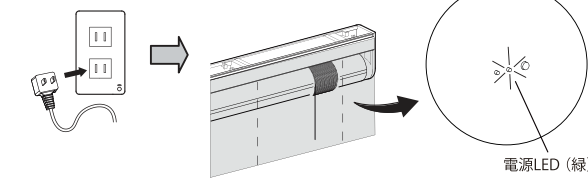
※ リセットボタンの位置は、4 ページをご覧ください。

3. 開き位置と閉じ位置の調節

- 電動ローマンシェードとリモコンをセットでご購入の場合、工場出荷時にカーテンの『開き位置』と『閉じ位置』は工場出荷時に仮設定されています。
- 最適な『開き位置』と『閉じ位置』に調節したい場合は、以下の手順で手動調節を行ってください。
- 1 ローマンシェードのカーテン生地をレールに取り付けてください。昇降コードはリングに通した後、カーテン下部に固定してください。



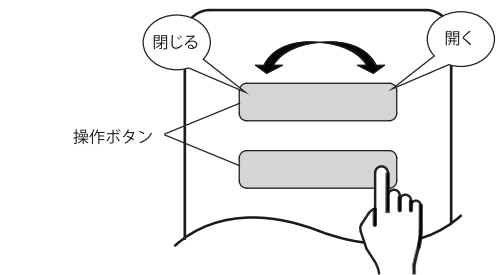
- 2 電源プラグをコンセントに差し込みます。電源 LED が緑色に点灯します。



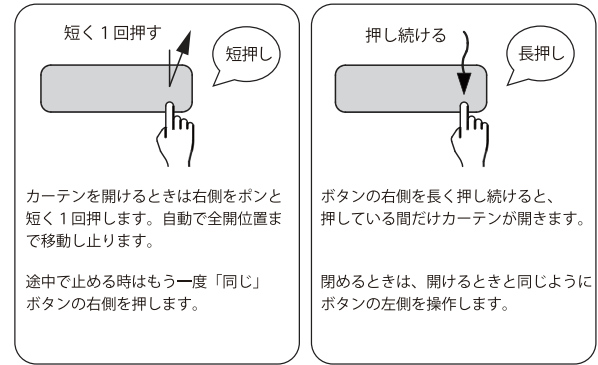
※ 本製品は「リモコンボタン」を登録したリモコンで操作できます。リモコンボタンを登録するまで本体の受信 LED が赤色に点滅してお知らせします。この場合は 7 ページのリモコンボタンの登録を行ってください。

2. リモコンの操作方法

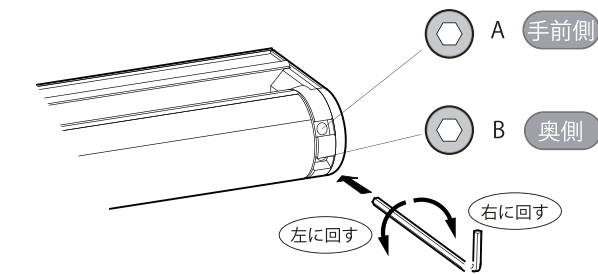
- リモコンの操作ボタンは左が『閉じる』、右が『開く』となっています。



- 短押し操作と長押し操作があります。

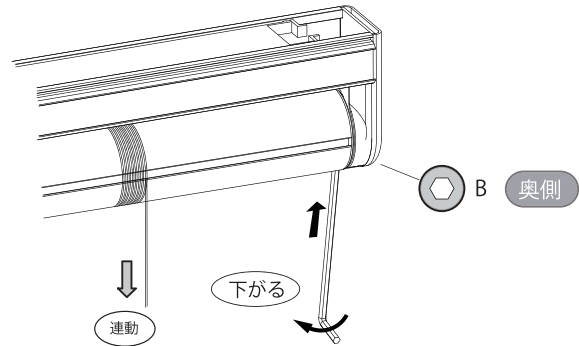
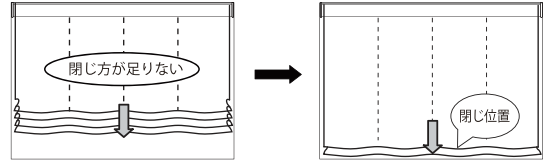


- 3 開き位置を調節したい場合は、付属の六角レンチで「開閉位置調節ねじ」を回して調節します。本体右側にある手前側のねじが「A」、奥側のねじが「B」です。



■ 閉じ位置の調節

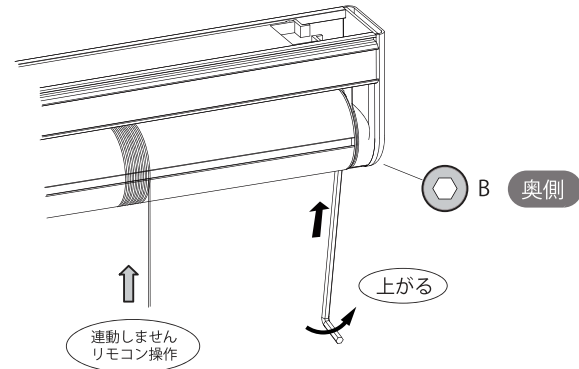
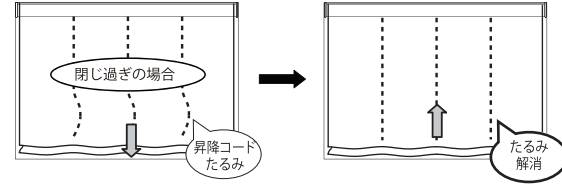
- 最初にカーテンを閉じ位置まで下げます。そのとき、カーテンの開き方が足りず、『閉じ位置』をもっと下げたい場合は、『B』のねじを左に回して調節します。



※ 六角レンチで調節ねじを左に回すと、連動してモーターが作動しカーテンが下がります。最適な閉じ位置に調節してください。

■ 閉じ位置の調節 (続き)

- カーテンが閉じた際に、昇降コードがたるむ場合、『B』のねじを右に回して調節します。昇降コードを巻き上げてその『たるみ』を解消します。

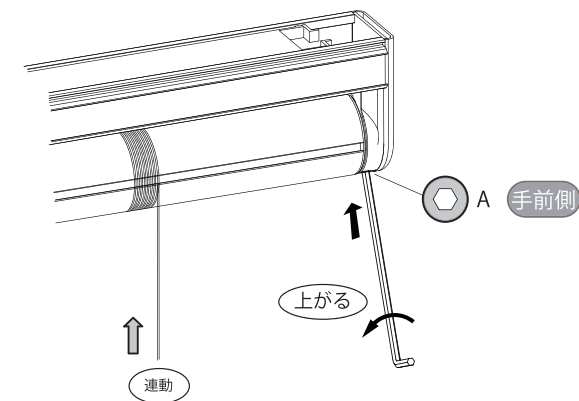
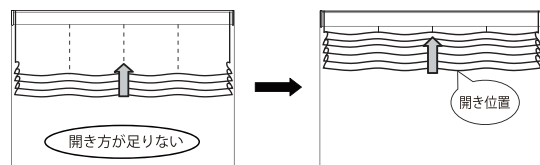


※ 調節ねじを右に回しても、モーターは連動して動きません。「ねじを6回まわすとローラーパイプが1回転する」ことを目安にして上に調節してください。

※ ねじ調節が完了した後、リモコン操作でカーテンを一度上げてから、『閉じ位置』まで下げてください。それでも、まだ昇降コードがたるむ場合は、繰り返し操作してください。

■ 開き位置の調節

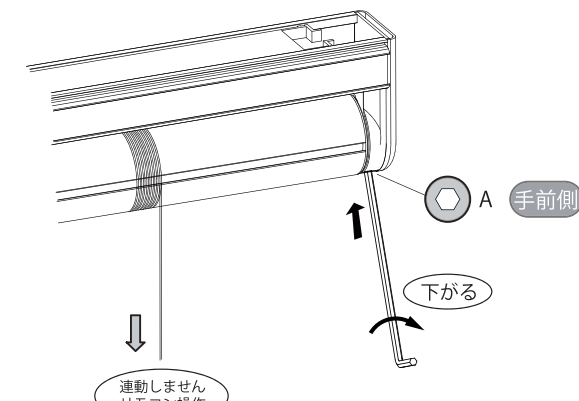
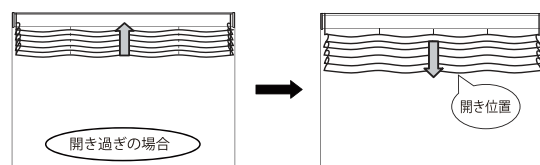
- 最初にカーテンを開き位置まで上げます。そのとき、カーテンの開き方が足りず、『開き位置』をもっと上げたい場合は、『A』のねじを左に回して調節します。



※ 六角レンチで調節ねじを左に回すと、連動してモーターが作動しカーテンを巻上げます。最適な開き位置に調節してください。

■ 開き位置の調節 (続き)

- カーテンが開き過ぎて、『開き位置』をもっと下げたい場合は、『A』のねじを右に回して調節します。



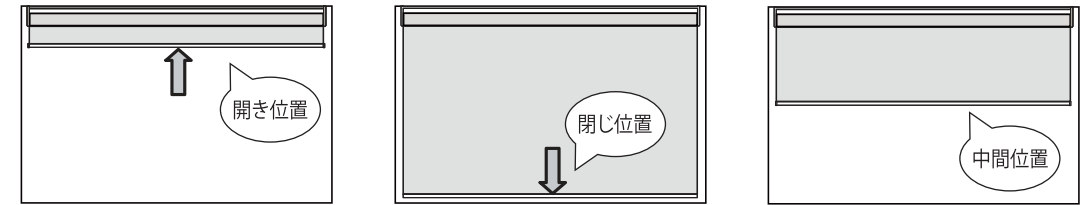
※ 調節ねじを右に回しても、モーターは連動して動きません。「ねじを6回まわすとローラーパイプコードリールが1回転する」ことを目安にして下に調節してください。

※ ねじ調節が完了した後、再度、リモコン操作でカーテンを下げてください。それでも、まだ開き過ぎている場合は、繰り返し操作してください。

■ 開き位置／閉じ位置／中間位置の設定 (RB3030用 Bタイプ)

電動ロールスクリーンとリモコンをセットでご購入の場合、工場出荷時にリモコンボタン情報を登録してあります。この場合、リモコンボタン情報の登録作業は必要ありません。

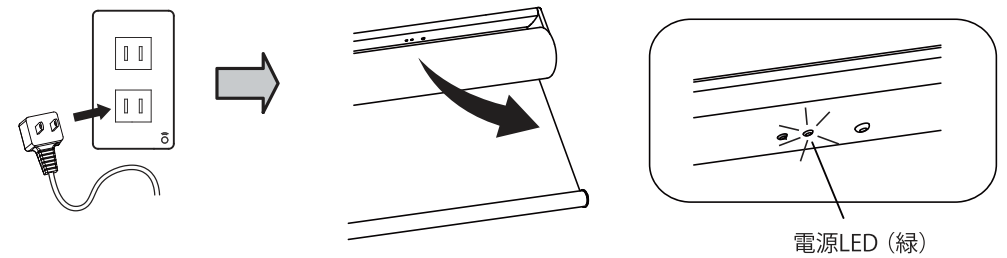
- 電動ロールスクリーンとリモコンをセットでご購入の場合工場出荷時にスクリーンの『開き位置』と『閉じ位置』は工場出荷時に仮設定されています。『中間位置』は設定されていないので、必要に応じて設定してください。



※ 『中間位置』の設定は、『開き位置』と『閉じ位置』の設定が完了している場合に限り、設定が可能となります。

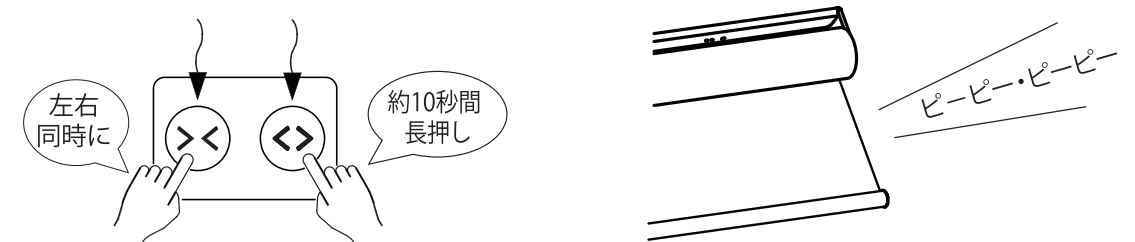
- 『開き位置』、『閉じ位置』、『中間位置』を変更したい場合は、以下の手順で位置設定を行ってください。

- 1 電源プラグをコンセントに差し込みます。電源LEDが緑色に点灯します。



※ 「リモコンボタン情報」が登録されている機器以外ではリモコン操作できません。リモコンボタン情報を登録するまで本体の受信LEDが赤色に点滅してお知らせします。この場合は登録作業が必要となりますので、リモコンの取扱説明書を参照し、登録を行ってください。

- 2 リモコンボタンを左右同時に約10秒間「長押し」します。『ピーピー・ピーピー……』と音がしたら手を離します。これで位置設定モードになります。



- 3 音が鳴っている間に次の設定を行ってください。

- 開き位置の設定 ➡ 開き位置の設定は次ページ4A～6Aを参照してください。
- 閉じ位置の設定 ➡ 閉じ位置の設定は次ページ4B～6Bを参照してください。
- 中間位置の設定 ➡ 中間位置の設定は次ページ4C～6Cを参照してください。

※ 4A、4B、4Cの設定を行うまでモーターは動作しません。

※ 60秒間、リモコンボタンも押さないと、位置設定モードはキャンセルされます。何も設定されません。

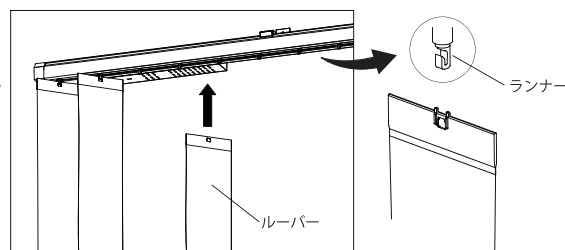
※ 上限、下限、中間設定は(P84)をご覧ください。

■ 開き位置と閉じ位置の設定 (VB2002)

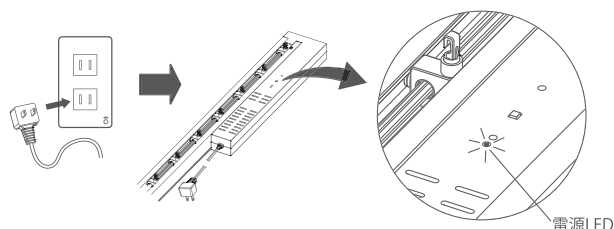
- ルーバーの『開き位置』と『閉じ位置』は工場出荷時に仮設定されています。
『開き位置』と『閉じ位置』を変更したい場合は、以下の手順で手動または自動で設定を行ってください。

1 ランナーにルーバーを掛けてください。

- リモコン (CS2002) でランナーの引っ掛け口を正面に向けて下さい。
- 左から順に右のルーバーが手前になるように、取り付けます。
- 無理にランナーの引っ掛け口を正面に向けないで下さい。



2 電源プラグをコンセントに差し込みます。電源LED(緑) が点滅し、ルーバーが『閉じ位置』まで移動した後、通電前の位置まで戻って停止します。



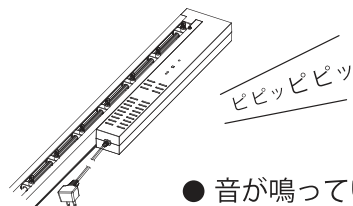
- 電源プラグをコンセントに差し込むと自動的にランナーが動き出します。周囲の安全を確認した上で電源プラグをコンセントに差し込んでください。

※ 点検などで電源プラグを一度抜いて再度差し込んだ場合は、自動的に閉じ位置まで移動し、電源プラグを抜く前の位置に戻ります。(停電が発生した場合やリセットボタンを押した場合も同様になります。)

■ 任意の位置設定の操作 (手動設定)

通常、ルーバーの開閉を行う場合、以下の手動設定は必要ありません。ルーバーを全開ではなく途中まで開きたいなど、『任意の位置』に設定したい場合の操作です。

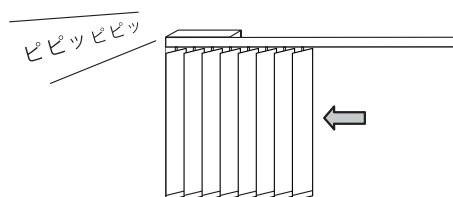
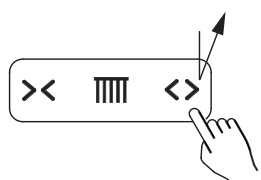
リモコンの『><』・『<>』ボタンを5秒以上同時に押し続けます『ピピッピピッ』と音がしたら手を離します。これで『開き位置』と『閉じ位置』の手動設定モードになります。



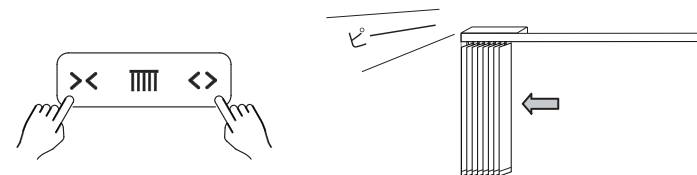
- 音が鳴っている間に次の設定を行ってください。

■ 開き位置の設定

リモコンの『<>』ボタンを短く1回押してルーバーを開きます。『開きたい位置』までルーバーを移動したら、再度、ボタンを短く押して停止します。



設定したい開き位置が決まったら『><』・『<>』ボタンを同時に押し、「ピ———」という音に変わったら手を離します。これで『開き位置』が設定されます。



- 「ピピッピピッ」という音に変わったら、次の設定を始めます。
- 「閉じ位置」の設定も同じ要領で始めます。

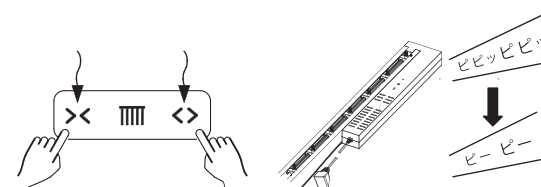
設定したい閉じ位置が決まったら『><』・『<>』ボタンを同時に押し、「ピ———」という音に変わったら手を離します。これで『閉じ位置』が設定されます。



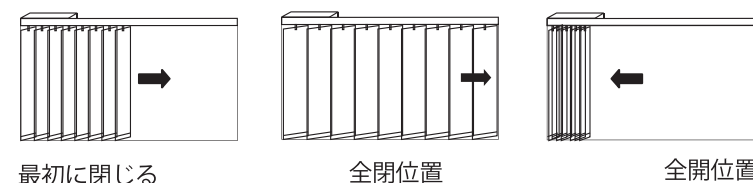
- 設定し直したい場合はもう一度やり直してください。

■ 開き位置と閉じ位置の設定 自動設定 (VB2002)

- 1 リモコンの『><』・『<>』ボタンを5秒以上同時に押し続けます。『ピピッピピッ』と音がします。さらに、8秒以上押し続けるとブザー音が『ピーピー』と変わり、自動設定モードになります。



- 2 音が変わったらすぐに『><』・『<>』ボタンから手を離し、再度同時に押します。『ピーピー』のブザー音が消えたらボタンから完全に手を離します。
- 3 ルーバーは自動で動きだします。最初に閉じて『全閉位置』を設定し、次に開いて『全開位置』を設定します。



- 4 最後に『閉じ位置』までルーバーが移動し自動設定が終了します。

■ リモコンのID設定オール解除方法 (登録されたIDのすべて解除)

- 1 リモコンの『><』・『<>』ボタンを同時に長く押し続けます。『ピピッピピッ』と音がします。
- 2 音が変わったら4回目に『><』・『<>』ボタンから手を離し、5回目を再度同時に押します。『ピー』のブザー音が消えたらボタンから完全に手を離します。
- 3 IDが解除されてLED (赤) が点滅して初期の状態となります。